



三島市社協マスコットキャラクター
ハッチー

はっらっ

〒411-0841 三島市南本町 20-30 三島市社会福祉会館内
電話:055-972-3221 FAX:055-972-3466 URL:https://mishimashakyo.jp

笑って学ぶ!

成年後見制度講演会を開催します

芸人を務める傍ら、自身も市民後見人を担っている市民後見人漫才師「青空一風」さんを招いて、成年後見制度について漫才で学ぶ講演会を開催します。

成年後見制度は、認知症や知的障がい、精神障がい等のためにひとり判断することが十分ではない方が契約や財産管理等を行うことが困難な場合に、本人に不利益が生じないよう支援することにより、「安心して生活する権利」をまもる制度です。

本講演会では、成年後見制度の基礎的な知識と市民後見人の必要性について住民の皆さまに広く知っていただくことを目的に開催します。漫才から気軽に、笑って楽しみながら学んでもらいたいと思っております。ぜひご参加ください。

▲青空一風さん(写真右)、千風さん(写真左)



日時

8月22日(木)
午後1時30分～4時
まで(午後1時開場)

会場

三島市民文化会館
小ホール

対象

三島市にお住いの方やそのご家族、または勤務している方、三島市にお住いの方の支援者として関わっている方

講師

青空一風・千風さん

内容

第1部/講演「笑って学ぶ!成年後見制度」

第2部/一風さんと専門職のトークセッション

入場料

無料

定員

300名(事前申込不要)
当日先着順)

問合せ

三島市社会福祉協議会
☎972-1322-1

現在の活動

漫才協会主催 浅草東洋館
平成30年に全国初の市民後見人芸人として登録される

全国各地で成年後見制度の講演会等を行う

出演実績

「笑っていいとも」フジテレビ
「年忘れ漫才共演」NHK
「火曜サブライズ」日本テレビ

令和5年度 三島市社協 事業報告・決算報告

地域住民や福祉関係者の参加・協力をいただきながら主に次のような事業をおこないました。

1. 法人運営事業

- ① 組織運営のための会議等の開催／理事会（5回）、評議員会（4回）、監事監査（2回）

- ② 社協基盤強化の推進／社協会員加入促進、社会福祉振興基金等の運用、職員育成の強化ほか。

2. 地域福祉推進事業

- ① 地域福祉活動計画の周知／時代の要請に応じた地域福祉の取組を進めるため、令和3年4月から令和8年3月までの5ヶ年を計画期間とする第4次地域福祉活動計画について住民ほか福祉関係団体等へ周知。
- ② 福祉の担い手等の養成／声かけ見まもりの担い手養成、声かけ訪問ボランティアの支援・育成ほか。
- ③ 生活支援コーディネーター業務／高齢者の生活支援等の基盤整備の取り組み、各関係会議参加による地域の福祉課題と社会資源の把握ほか。
- ④ 居場所・サロンの支援／登録状況50ヶ所、居場所・サロン連絡会の開催、身近な地域の居場所づくり助成（21団体39万円5千円）ほか。

- ⑤ その他／ポッチャによる交流の場の開催、家族介護体験談を聴く会の開催、ケアラズカフェの開催、市内5地区における地域支え合い会議（勉強会）の開催ほか。

3. ボランティアセンター事業

- ① ボランティア登録の受付（グループ110件、個人155名）、活動先の斡旋・調整、各種活動の周知・協力呼びかけほか。
- ② ボランティア保険等窓口業務／活動保険加入者939名、行所用保険加入225件、その他関係保険8件。
- ③ その他／ボランティアグループ等事業費補助（6団体38万8千円）、ボランティア入門講座音訳編の開催、シニアのためのスマホサロンの開催、三島市ボランティア連絡協議会及び将棋ボランティア「一七の会」、折り紙ボランティア「おりひめ」の事務局運営、災害ボランティア活動用資材倉庫の設置、災害ボランティアコーディネーター養成講座の開催ほか。

4. 福祉教育・広報啓発事業

- ① 福祉教育事業／学校等に向けた福

- 祉教育プログラムの実施（28件）、福祉教育メニューの作成、ふくし映画上映会の開催、福祉教育サポーターの育成ほか。
- ② 広報啓発事業／社協だより発行（5回）、ホームページの運営、社会福祉大会の開催、児童福祉週間・老人週間等の啓発ほか。

5. 福祉総合相談事業

- ① 福祉総合相談の実施（相談件数715件）

6. 権利擁護事業

- ① 日常生活自立支援事業／福祉サービス利用援助等の実施（契約24件／相談援助142件）。
- ② 法人後見事業／成年後見運営委員会の開催、法人後見の実施（後見等受任11件、後見監督受任2件）。
- ③ 市民後見人育成事業／市民後見人養成研修の開催、市民後見人フォローアップ研修の開催。
- ③ 三島市成年後見支援センター（中核機関）の運営／一般相談・専門相談の実施、コーディネイト委員会の開催、三島市成年後見制度利用促進連携協議会の開催ほか。



▲ ポッチャによる交流



▲ 家族介護体験談を聴く会



▲ 福祉教育プログラム

費目		決算額：円
収入	会費収入	7,371,500
	寄附金収入	1,784,649
	経常経費補助金収入	40,564,960
	受託金収入	52,596,540
	事業収入	3,346,850
	介護保険事業収入	61,667,401
	老人福祉事業収入	40,003,170
	就労支援事業収入	10,192,893
	障害福祉サービス等事業収入	172,806,222
	受取利息配当金収入	11,472,299
	その他の収入	504,169
	施設整備等による収入	2,025,000
	その他の活動による収入	6,433,100
	計①	410,768,753
支出	法人運営事業	23,697,056
	福祉総合相談事業	34,008,379
	福祉サービス利用援助事業	3,181,274
	ボランティア活動事業	4,030,249
	成年後見事業	22,241,812
	共同募金配分金事業	5,203,325
	介護保険等事業	70,720,962
	老人福祉センター管理運営	40,041,575
	「えがお」運営	91,417,480
	「さわじ作業所」運営	49,785,221
「おんすいち」運営	42,440,344	
社会福祉会館管理運営	17,168,916	
計②	403,936,593	
当期資金収支差額③=①-②	6,832,160	
前期末支払資金残高④	228,576,098	
当期末支払資金残高⑤=③+④	235,408,258	

7. セーフティーネット事業
 ①生活福祉資金貸付業務／資金貸付に係る相談支援及び申請受付、関係機関との連携ほか（相談522件、貸付17件）。
 ②生活一時扶助金交付・食糧支援／交付件数27件、食糧支援224件。
 ③歳末見舞金の贈呈／支援を必要とする世帯の調査、見舞金の贈呈（145件、158万5千円）。
8. 指定事業所・受託施設の運営
 ①介護保険事業／介護保険法に基づく居宅介護支援・訪問介護サービスの提供ほか。
 ②障がい福祉サービス事業／障がい

者総合支援法に基づく居宅介護・重度訪問介護サービスの提供、指定生活介護事業所「えがお」及び指定生活介護事業所「おんすいち」、指定就労継続支援B型事業所「さわじ作業所」の運営。
 ③受託施設（指定管理者）／三島市社会福祉会館・老人福祉センターの運営。
9. その他の事業
 ①三島市共同募金会としての共同募金業務／三島市共同募金会の事務運営、運営委員会の開催、各種募金活動の実施ほか。
 ②助成事業／小・中学校準要保護世帯

児童・生徒への修学旅行費助成、三島市子ども会連合会、三島市民生委員児童委員協議会、三島市遺族会、三島市民間社会福祉施設協議会、三島地区保護司会等が実施する事業への助成など（8団体176万^{5,440}円）。
 ③福祉車両等の貸出事業／福祉車両貸出71件、車椅子貸出178件。
 ④生きがい教室の運営／介護予防事業の一環として西小学校、東小学校、南小学校の余裕教室3ヶ所にて各種サービスを提供。
 ⑤高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業／高齢者世話付住宅（市営加茂住宅A棟）に生活援助員を配置ほか。

一般会費
 （市内各世帯）
 1口200円

賛助会費
 （個人、企業等）
 1口1,000円

自治会・町内会を通じて1世帯につき200円を一般会員会費としてお願いしております。社協は、皆様からお寄せいただいた会費や市補助金等を財源に、地域福祉の推進や住民主体の福祉活動を実施しております。これらの活動にご理解をいただき、本年もご協力をお願いいたします。

**三島市社会福祉協議会
 会員加入のお願い**



▲ 災害ボランティアセンター運営訓練

**受講者
募集**

**災害ボランティア
コーディネーター養成講座**

災害時に支援を必要とする方に対して、効果的なボランティア活動が行き届くようにボランティアの受入れや活動先の調整など災害ボランティアセンターの運営支援者としての役割を担う「災害ボランティアコーディネーター」の養成講座を開催します。

- ・日時／①9月14日(土) 9:30~16:00
②10月6日(日) 9:00~12:00
- ・場所／①三島市社会福祉会館(南本町20-30)
②指定生活介護事業所えがお(新谷190-2)
- ・内容／災害ボランティアセンターの運営に関する一連の流れ等を総合的に学びます。
- ・対象／三島市在住又は在勤・在学の方
可能な限り①、②の2日間参加できる方
- ・定員／25名
- ・受講料／無料(①9月14日の昼食はご用意ください)
- ・その他／①9月14日は三島市営駐車場をご利用ください。
- ・申込み／9月6日(金)までにお電話にてお申込みください。
- ・問合せ・申込先／三島市社会福祉協議会 ☎: 972-3221



女性活躍中



**夏季フードドライブの
ご協力のお願い**

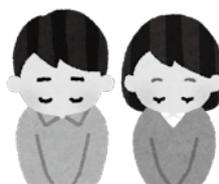
フードドライブとは、家庭で余っている食糧を集めてフードバンクに寄付する活動です。三島市社会福祉会館に専用BOXを設置します。

ご家庭で余っている食糧がありましたら是非ご協力をお願いします。

回収期間／8月1日(木) ~
8月31日(土)

回収している食糧／賞味期限が3か月以上あるもの、常温保存ができる未開封の食品(レトルト食品・缶詰・即席ラーメン・カップ麺・即席みそ汁・スープ・ふりかけ・お菓子等)

回収できない食糧／賞味期限が3か月未満のもの・賞味期限が記載されていないもの・日本語表記がないもの・開封されたもの・健康食品・医療、介護用品・もち米・砂糖・塩・水・アルコール分を含むもの



ご協力よろしく
お願いします

**9月15日(日)~21日(土)は
老人の日・老人週間**

9月15日は老人の日です。この日から1週間を老人週間と定められています。

誰もが健康で安心して、生きがいのある生活を送ることができる健康長寿社会を築くことを目的に、地域全体で高齢者への配慮や支援について意識を向ける機会とし、共に支え合う地域共生社会の実現が目指されています。

**使用済み切手・書き損じはがきの収集に
ご協力ください**

三島市ボランティア連絡協議会では、使用済み切手と書き損じはがきの収集活動を行っています。使用済み切手や書き損じはがきは、慈善団体や福祉活動を支援するために有効活用されます。

三島市社会福祉会館の入口付近に回収BOXを設置してありますのでご協力ください。



寄付者のご紹介

多くの方々より心温まるご寄付をいただきました。心から感謝し、お礼申し上げます。

(令和6年1月1日～4月30日受付分)

順不同・敬称略

【一般寄付】

東部イベント商業協同組合／一般社団法人福祉イベント会／学校法人篠木学園桜ヶ丘幼稚園／鈴木工務店協力会／日蓮宗静岡県東部宗務所第1区／手芸部

【物品寄付】

静岡県かん水養魚協会／モリモト建設森本正美／三島商工会議所女性部／大東建託株式会社沼津支店／明治ホールディングス株式会社



▲明治ホールディングス株式会社



▲学校法人篠木学園桜ヶ丘幼稚園



▲鈴木工務店協力会

参加者募集

夏休み将棋・囲碁大会

コロナ禍で休止しておりました、将棋ボランティア「一七の会」による将棋・囲碁教室・大会を開催します。将棋・囲碁に興味のある方ならどなたでも参加できます。

初心者の方、大人の方、親子での参加大歓迎。世代を超えて楽しく交流しましょう。

とき／8月7日(水) 10:00～12:00

ところ／三島市社会福祉会館 4階 大会議室

対象／小学生以上 参加費無料

申込み／7月31日(水)までにお電話にてお申し込みください

その他／駐車場のご用意はありません

問合せ／三島市社会福祉協議会 ☎972-3221

～「一七の会」では対戦相手を募集しています～

高齢者等の方で外出が困難な方、在宅、施設等にきて対戦を希望される方はご相談ください。また一緒に活動していただける方も募集中です。



生きがい教室をご利用ください

対象者：概ね60歳以上の方で介護を必要としない三島市内に居住する方が利用出来ます。

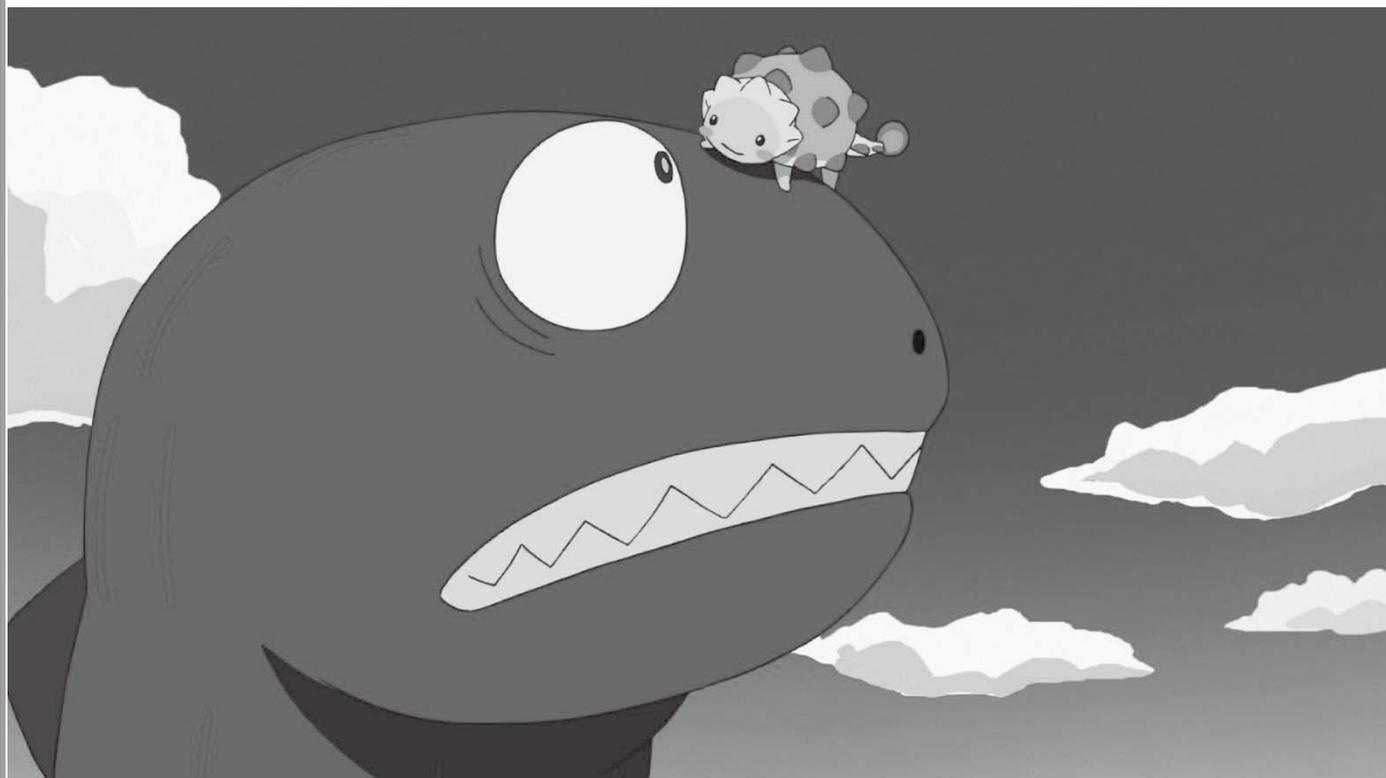
場所	住所	電話番号
三島市立西小学校	三島市緑町7番7号	055-981-9121
三島市立東小学校	三島市東町10番1号	055-981-3355
三島市立南小学校	三島市富田町6番1号	055-976-0050

各学校とも、歌や体操(身体を動かす)、手芸やパッチワークなどのカリキュラムに取り組んでいます。

興味のある方は、是非お近くの教室を見学してみてください。午前10時から午後3時まで皆さんのお越しをお待ちしています。

詳しくは、各校の生きがい教室にお問い合わせください。

夏休みふくし映画上映会



©宮西達也／ポプラ社・おまえうまそうだな製作委員会

おまえうまそうだな

7.31 (水)

開映：13時30分（開場：13時00分）

場所：三島市民文化会館小ホール

定員：330名/入場無料 申込不要(先着順)

問い合わせ

三島市社会福祉協議会

☎055-972-3221



どなたでも
参加できます！

【あらすじ】

草食系のお母さんに育てられた肉食系の恐竜「ハート」は、成長して巨大化したことで、皆に怖がられてしまう。ある日、ハートは卵から生まれたばかりの小さな草食系恐竜と出会う。ハートが「うまそうだな」と話しかけたことがきっかけで、ハートと彼をお父さんと慕う「ウマソウ」との間に不思議な父と子の感情がめばえる。

原作者は三島市にゆかりのある

絵本作家の宮西達也さんです！